

天神だより

発行：社会福祉法人 天神会
〒714-0044 岡山県笠岡市神島 3628-16
TEL.0865-67-4122 (代)
<http://www.tenjinkai.org/>

2020年7月20日発行



TENJINKAI
SOCIAL WELFARE CORPORATION SINCE 1980

暑中お見舞い申し上げます。

理事長 岡崎 利治



平成最悪の水害となった西日本豪雨から二年。各地

で追悼式が開

催される中、数十年に一度の豪雨がまたも九州を襲い、九州のほぼ全域で被害が相次ぎました。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、全被害者の皆さまに心からお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策について、天神会では早い段階から徹底した感染対策に基づき対応してまいりました。今現在まで法人内での問題は起こっており、長期間に渡り様々な制限をさせていただく中、ご理解とご協力をして下さったご利用者様、ご家族の皆さまに心より感謝申し上げます。現在は一部の制限はあるものの面会も再開しており、施設内でのご利用者様の活動も、ルールを設けスタートしております。

今後予想される感染拡大第二波に

向け、私たちは法人内の危機管理体制を更に強化し、ご利用者様と職員の安全を守るために取組んでまいります。

天神会は今年、法人創立四十周年を迎える年でしたが、新型コロナウイルス

感染拡大防止のため、創立四十周年記念行事、第九回福祉を考える講演会等の公式行事は中止とさせていただきます。特に毎年恒例となった福祉を考える講演会は、多くの皆さまが楽しみにして下さっており、中止するのは大変残念なことではありますが、新たな情報発信の場を作り皆さまへ有益な情報をお届けできるようにしてまいります。

また、地域の皆さまが安心して生活できるように、天神会では法人本部をはじめ、各施設に相談窓口を設置しております。何かお困りのことや相談事など、お気軽にご連絡ください。

四十周年を迎えた天神会は、これからも皆さまのお役にたてる法人として頑張っております。

特別養護老人ホーム天神荘

施設長 高田 美洋

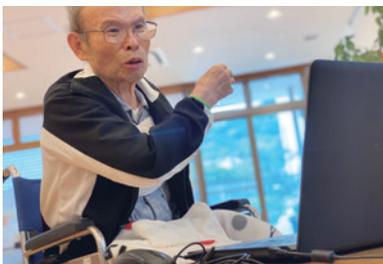
いよいよ令和二年度がスタートいたしました。コロナ禍にあつて感染症拡大防止に向けて、入居者の皆様をはじめご家族、地域の皆様には、二月末からの面会制限も含めまして一方ならぬご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、天神荘ではコロナ禍にあつても、入居者の皆様には、施設のタイムスケジュールを強いることなく、個別ケアを提供させていただき今までと変わらぬ暮らしをお送りいただいております。しかし、暮らしの充実に向けた取り組みとしての各種活動には、外部との接触を伴うため、どうしても制限がかかってまいります。外部講師による各種のクラブ活動は、来荘をご遠慮いただき施設職員が限定的に行つてまいりました。また、六回目を迎え恒例となりました「天神荘ピアノ発表会」は残念ながら今年中止させていただきました。参加を予定いただいております地帯の子供さんたち

には、せっかくご準備をいただきましたが申し訳なく思っております。

また新年に向けては、新たな中期計画の下で、新しい生活様式を実践しながら、地域とのネットワーク構築に向けての取り組みや、地域共生社会構築に向けて社会貢献活動の推進、「暮らしの継続」に向けての効果的な働き方を検証し必要な改善活動の展開、福祉用具の更なる充実により働きやすい職場環境整備等を目指してまいりますと存じます。

皆様の命を守りつつ、ユニットケアの理念であります「暮らしの継続」をお届けするため、職員一同が心を一つにして誠心誠意の日々を重ねることで、このコロナ禍を乗り越えてまいりたいと存じます。変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



オンライン面会



ソーシャルディスタンスをとってクラブ活動

天神介護老人保健施設

施設長代理 原 真紀子

今年、新型コロナウイルス感染症対策で日本中が慌ただしく、高齢者施設は、毎日緊張の日々です。ご家族様にも面会を我慢していただき、ご協力ありがとうございました。

外部からの面会・クラブ活動の自粛を行わなければならず、職員からの戸惑いの声も上がりましたが、利用者様の安全・安心を守るためには、職員が「丸」となり新型コロナウイルス感染症対策に努めなければなりません。介護ケアでは「密」を避ける事はできません。ご利用者様を守るためには、自らの健康管理が一番と考え、常に体調管理に努めてまいりました。



「ご利用者様の楽しみの一つに「食べる事」があります。人間誰でもおいしい物を食べる時は、いい笑顔になります。天神老健では、少しでもご利用者様の笑顔が見たく、食べる事でエネルギーを供給し感染症に負けないで欲しいと願いを込めてスウィーツバイキングを開催しました。職



員と共にケーキを選び、美味しくそつなケーキを喜んでもらえました。

デイケアセンターでは、ご利用者様にマスク装着の協力を得ながら感染予防に努めてまいりました。ソーシャルディスタンスを意識しながらの体操の実施。

また、ホームヘルプサービスも展開しており、地域の方々が安心して生活ができるように支援させていただいております。

介護老人保健施設の機能は、幅広く在宅復帰から最期の看取りまでとなっている施設です。ご利用者様の病状や介護度を把握し、機能別での介護サービスを展開しています。医療度の高い方のフロア、認知症症状のある方のフロア、在宅復帰を目指すフロアと分かれています。それぞれの専門性の知識を高め、ご利用者様・ご家族様が安心していただける施設を目指しています。

これからも、地域の方々のお役に立てるよう努めたいと思います。

軽費老人ホーム

ケアハウスこうのしま

施設長 高田 周馬



ご入居者様ならびにご家族様におかれましては、新型コロナウイルス感染症予防対策へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

世界規模での新型コロナウイルスまん延の中、令和二年四月一日に施設長として就任いたしました、高田周馬でございます。

当施設は、日常生活が自立しており、六十歳以上であれば入居が可能なため、自動車を運転される方や職員よりも若い方もいらっしゃいます。外出や外泊も自由なため、感染するリスクは他の施設よりもはるかに高くなります。また、高齢者は感染により、重症化するリス



カラオケクラブ

クが高いため、「感染しない、広げない」という個々の意識と努力が必要となります。以前より、高齢者施設は感染症に対しては、かなり注意を払っており、定期的にインフルエンザやノロウイルス対策を講じていたことも幸いしたと思われまます。「医療崩壊」という言葉を今回、大半の方々が耳にされたことと思いますが、「介護」も同じ状況下にあるということを知っておいていただきたいと思えます。

終息まで、どの位の期間がかかるかわかりませんが、私たちは、施設に合った新しい生活様式を模索し、目に見えない敵から大切な皆様のお父様、お母様の生活をお守りいたします。状況により我慢をしていただくこともあるかと存じますが、今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



障害者支援施設このしま荘

施設長 寺次 功



このしま荘では、三月より新型コロナウイルスの感染対策として、ご家族様の面会制限や外部講師を招いてのクラブ活動を中止しています。さらに四月以降には、一日旅行をはじめ、様々なイベントや行事を中止せざるをえない状態となり、ご利用者様の日常における楽しみや社会とのつながりを制限することとなり、大きなストレスの一因となっています。そんな中でリハビリに関しても人数制限や時間制限を設けてしまうと、日々の生活がより味気なく、活気のないものになってしまいます。そこで、これまでのように好きな時に運動や作業ができるように、消毒や二密を防ぐ換気の徹底、リハビリ室内のレイアウトの変更等、感染対策を徹底し環境を整えたうえで活動を実施しました。

昨年度より「絵画クラブ」では、南一平先生のご指導のもとオリジナル絵を作成しており、リハビリ室



でのアクティビティとしてこの三月からは、オリンピック・パラリンピックをテーマに作品を作成してきました。

作品作りに参加されたご利用者様の雰囲気や表情がとても柔らかく、きらきらしており、皆で一緒に一つの目標に向かって取り組むことの楽しさを実感できる、とても有意義な創作活動になりました。

私たちがSTAY HOMEをいつの間、家での時間を充実させるべく、趣味活動や読書、掃除、お菓子作り等々、今まであまり作れなかった時間を楽しむことで生活の中にメリハリを作りました。



トイレ

居室

「新しい生活様式」の中で、当施設の基本方針である、「あなたの想い」に大切に寄り添い、日常にあるものから行事、イベント、外出支援等様々な場面や作業活動で想いを引き出し、笑顔あふれる暮らしができるよう支援をしていきます。

このしま介護老人保健施設

施設長代理 滝井 美咲緒

「自分が入りたい施設づくりをした」と

このしま老健では、「ご利用者にとって落ち着ける生活環境」を実現するために、昨年八月から改修工事を行い、令和二年三月に工事が終了いたしました。一〇〇床を四つの生活単位に分け、それぞれに食堂、リビング、個浴、多様なニーズに対応できるトイレを設けて家庭らしい生活が送れるようにしています。

多床室には木製の間仕切りを設けプライバシーを確保。建具も木彫り取り換え優しい雰囲気になりました。「二人ひとりに合った暮らしの支援を行いながら楽しい施設生活を送ってもらいたい」

「認知症支援フロア」、「在宅復帰支援フロア」、「医療介護フロア」と機能別フロアに分け専門的にケアを行っています。ご利用者様、ご家族様が望む生活を支援できるようリハビリ職も五名配置しサポートしていきます。また、笑顔があふれる生活が送れるよう各フロアスタッフが工夫を凝らしていきます。

「働きやすい、働き甲斐のある職場」

昨年からは業務効率化を図るため「CT/OT」の導入として眠りスキャン、ナースコール、介護カルテを連動しています。スマートフォンで記録時間が削減できています。これからはこの連動システムを充実させ、ケアの向上や異常の早期発見・早期対応により重度化予防を図っていきます。

「利用してよかった」ご利用様、ご家族様よりこの言葉がいただけるよう職員一同頑張っております。

サービス付高齢者向け住宅 Prince Court

施設長 渡邊 宏

この度のコロナウイルス対策につきまして、ご利用者様、ご家族の皆様には、大変、ご迷惑をおかけしている中、天神会統一の感染防止対策にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。六月十九日より流行地を除く住まいのご家族の皆様には短時間でのパーティーションパネルをつかった面会を行っていただいているところです。

さて、このような状況の中でもご利用者様に日々楽しみを持って生活していただくため、プリンスコート二階特定施設では園芸クラブを行い、中庭で野菜や花を育てています。身体を使う活動を通して心身機能を向上させる「園芸療法」は人の五感を刺激し、楽しさや喜びを感じられる作業療法の一つです。ご利用者様が苗植えから日々の水やりをされ、収穫の日を心待ちにされています。収穫できた野菜を調理して、皆さんで召し上がりながら会話も弾んでいるようです。育てる楽しみ、食べる楽しみを実感できる園芸



療法は、これから二階特定施設のご利用者様の楽しみとして継続していきま

す。三階サービス付高齢者向け住宅では毎週月曜日、生活機能訓練指導員による健康体操を行っています。車椅子や椅子に座ったままでも運動ができるので、二階特定施設でも不定期に開催したり職員も参加したりと、脳トレ体操も交えながら適度な運動量と笑いの絶えない時間となっています。また、プリンスコートが自信を持って提供している食事においては、「料理で日本一周！」企画を実施し、目で楽しんで味も満足していただけるよう工夫しています。そのほか年四回バイキングを実施し、ご利用者様の目の前で調理したものを召し上がっていただき、ご利用者様の食欲増進にも繋がっています。

今後もどんな状況であってもご利用者様、ご家族の皆様にご満足いただけるサービス提供ができるよう、我々職員一同一丸となって頑張っておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

就労継続支援B型Apple

管理者 梅木 一成

就労継続支援B型Appleは、五月で二周年を迎えました。

カフェでは、感染予防・拡散防止のため、ゴールデンウィーク中は臨時休業とし、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。感染対策として入口に手指消毒用のアルコール設置と、レジとカウンターの飛沫防止のためビニールカーテンを設置し、席は間隔を空け消毒も行っています。このように安心してご利用いただけるよう、万全な対策のもと順調に営業しております。

その他のB型作業では、コロナ禍の影響により請負作業に制限がかかり、従来の作業が減りましたが、新たな作業として笠岡市、里庄町の就労支援事業所と連携し、咳エチケット対策「笠里マスク」を裁断、縫製、検品、封入、販売と各事



茄子の袋詰め作業



新作デザートスムージー

業所で作業分担して行っています。また「オーガニック佐藤ファーム様」との繋がりができ、玉ねぎや茄子の袋詰めもさせていただいています。コロナ禍の中での作業削減は、利用者様も不安にさせてしまいう大変な状況でしたが、幸いにもこれらの新たな作業をいただくことができ、これまでAppleに関わってくださった皆さまの深い思いに心から感謝しました。また事業所内においても、利用者様同志が相手を認め合い助け合う環境ができ、変化と不安の多かった時期も皆で乗り越えることができました。

これから夏に向けて暑さも厳しくなりますが、利用者様、職員共に体調管理し、引き続きソーシャルディスタンスを意識し行動をしていきます。

今後、障害のある方が、住み慣れた地域社会で「その人らしく」自立した、生きがいのある生活を、地域住民と共に参加できるまちづくりに貢献するために、また、Appleを訪れた方の人生が「豊かに実るよう」に事業展開していく所存です。

令和元年度決算報告

社会福祉法人天神会の令和元年度決算の概要は下記のとおりです。

(単位：千円)

事業活動計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)			
科目		金額	
サービス活動の部	収益	サービス活動収益(1)	2,504,017
	費用	サービス活動費用(2)	2,563,514
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		▲ 59,498
サービス活動外の部	収益	サービス活動外収益(4)	30,987
	費用	サービス活動外費用(5)	16,520
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		14,467
経常増減差額 (7) = (3) + (6)			▲ 45,031
特別増減の部	収益	特別収益(8)	3,759
	費用	特別費用(9)	4,190
	特別増減差額(10) = (8) - (9)		▲ 431
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)			▲ 45,462
繰越活動差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		3,483,685
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		3,438,223
	基本金取崩額(14)		0
	その他積立金取崩額(15)		227,086
	その他積立金積立額(16)		94,924
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		3,570,385

(単位：千円)

貸借対照表 (令和2年3月31日現在)	
科目	金額
【資産の部】	
1.流動資産	801,532
2.固定資産	6,307,971
(1)基本財産	3,785,738
(2)その他の固定資産	2,522,232
資産合計	7,109,502
【負債の部】	
1.流動負債	470,711
2.固定負債	883,381
負債合計	1,354,092
【純資産の部】	
1.基本金	96,151
2.国庫補助金等特別積立金	768,312
3.その他の積立金	1,320,564
4.次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	3,570,385 ▲ 45,462
純資産の部 合計	5,755,411
負債・純資産の部 合計	7,109,502

(単位：千円)

資金収支計算書 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)			
科目		金額	
事業活動による収支	収入	事業活動収入(1)	2,540,403
	支出	事業活動支出(2)	2,337,352
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		203,051
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入(4)	4,041
	支出	施設整備等支出(5)	334,128
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		▲ 330,087
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入(7)	233,564
	支出	その他の活動支出(8)	114,670
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		118,894
当期資金収支差額合計(10) = (3) + (6) + (9)			▲ 8,142
前期末支払資金残高(11)			467,177
当期末支払資金残高(10) + (11)			459,035

(単位：千円)

財産目録 (令和2年3月31日現在)	
資産・負債の内訳	金額
I 資産の部	
1 流動資産	801,532
2 固定資産	6,307,971
(1) 基本財産	3,785,738
(2) その他の固定資産	2,522,232
資産合計	7,109,502
II 負債の部	
1 流動負債	470,711
2 固定負債	883,381
負債合計	1,354,092
差引純財産	5,755,411

※詳細は独立行政法人 福祉医療機構 「WAMNET」 電子開示システムに公開しております。

このしま老健施設長

ご挨拶

施設長 医師 北村 賢一



この度、縁ありましてこのしま介護老人保健施設の施設長に着任いたしました。一〇〇名の入所者の皆様の健康を預かることとなり責任とやり甲斐を感じております。

五月までは近くの笠岡市民病院に勤務しておりました。施設での仕事は初めての経験で、今までと全く異なる環境に慣れないこともありましたが熱心なスタッフに支えられ毎日刺激を受けております。

これからは長年内科医として病院に勤務した経験を活かし施設に貢献していきたいと存じます。折しも新型コロナウイルス感染症の影響で様々な保健施設が慎重な運営を強いられ

ております。当施設でも既に万全の対策は取られていると思いますが、第二波、第三波に備え引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

趣味は古武道の鍛錬と、祭囃子の篠笛、山歩きなど、いずれも下手の横好きですが、ストレッチ解消に役立つと思います。ご興味のある方は声をかけてください。一緒に楽しみましょう。

健康 POINT CARD、表彰式

六月十日開催

健康経営の取組

健康経営の取組の一つ、職員が楽しんで自身の健康維持に取組みポイントをとめる「健康 POINT CARD」の、第一回表彰式を行いました。この取組には職員全員が参加し、改めて自身の健康と日々の生活を見つめ直すことができました。

今回表彰対象となったのは八十七名。代表者が集ったのは表彰式は、達成感を称えあう職員の笑顔でいっぱいでした。

岡崎理事長は「益々自分自身の健

笠岡市優良従業員表彰

笠岡市主催で四月に開催予定だった優良従業員表彰式の伝達式を、五月二十九日法人内で開催しました。

受賞者に岡崎理事長は、「長い間この業界で功績をあげてくださった皆さんは、天神会の誇りです。一層学び、レベルの向上に努めてください。」と話され、受賞者それぞれの思いに耳を傾けていました。



康維持と、周囲の職員を巻き込み楽しんでポイントを貯めていくことを波及させていってください。私も天神会職員全員が健康で長く働き続けられるよう、更なる取組の充実と、心と身体の健康を全力でサポートしていきたい

と思っております。」と表彰者を激励しました。



最優秀賞 山下さん



各施設代表受賞者の皆さん

おめでとう

〔令和2年4月〜7月〕

ご出産

●障害者支援施設ごとのしま荘

フィットリアン

お子様…イナラ・ユイ・ラマダンちゃん

お誕生日…令和2年4月28日

●天神介護老人保健施設

岸本 侑香里さん

お子様…一晟ちゃん

お誕生日…令和2年5月13日

ドウイ クルニアワン アナムさん

お子様…バラカズユキアルファテイルちゃん

お誕生日…令和2年5月28日

●特別養護老人ホーム天神荘

小玉 智香さん

お子様…琥遠ちゃん

お誕生日…令和2年5月12日

福井 幸江さん・俊輔さん（プリンスコート）

お子様…彩陽ちゃん

お誕生日…令和2年6月3日

大山 梨絵さん

お子様…到真ちゃん

お誕生日…令和2年5月20日



*ご寄付をいただきました

皆様の善意に感謝申し上げますとともに、施設のために大切に使用させていただきます。

○高丸 昭一様 大山 照正様 安東 歌子様

○株式会社わたる 代表取締役社長 三木 亜里砂様

………布マスク 100枚

○濱田 英世様………生花



INFORMATION

天神会のホームページには、法人からお知らせしたい情報のほか、スタッフが各施設の様子を発信する「スタッフノート」というページがあります。

ご利用者の暮らしや施設の取組が掲載されており、皆さんの知らない施設の風景がご覧いただけます。

天神会ホームページを開いていただき、「施設・サービス」をクリック。チェックしたい施設名をクリックしていただくとご覧いただけます。

<http://www.tenjinkai.org/>



クイズ



素敵な賞品をゲットしよう！

Q1

2020年7月24日は何の日でしょうか？

① 体育の日

② スポーツの日

③ 山の日

Q2

七夕に織姫様と彦星様が会うのは何川でしょうか？

① 小田川

② 高梁川

③ 天の川

Q3

今年も夏が近づいてきましたが、真夏日といつのは最高気温何℃以上の日のことをいいますか？

① 25℃

② 30℃

③ 35℃



※応募締め切り…8月末日

各施設に応募用紙と応募箱を設置します。正解者の中より抽選で素敵な賞品をご用意しています。当選者は次回発行の誌面にて発表させていただきます。

ふるってご応募ください！

新春号クイズの答え

③、②、③

新春号のクイズ

当選者発表

- | | |
|---------|---------|
| 小笠原 啓二様 | 重見 千春様 |
| 牧野 政光様 | 中村 芳恵様 |
| 石田 加代子様 | 高田 絹江様 |
| 的場 ミヨ子様 | 廣常 八重子様 |
| 藤川 アヤ子様 | 塚原 清香様 |
| 高田 須賀子様 | 山足 愛子様 |
| 仁科 綾子様 | |